

# 高知新聞

## 須崎工業高等学校

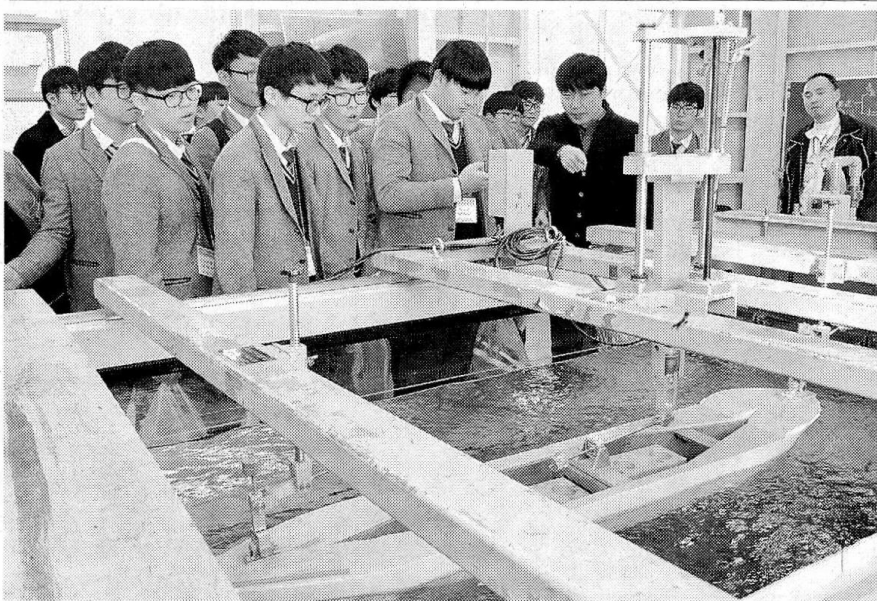


### 韓国高校生が造船科見学

#### 須崎工高実験水槽に興味

【須崎】日本の造船業を学ぼうと、韓国の男子高校生約40人が17日、須崎市の須崎工業高校を訪問した。全国唯一の造船科の施設を見学し、ソーラーボート製作など生徒の活動

についても説明を受けた。韓国南部にある巨済工業高の2年生。寮で生活しながら造船技術を学んでおり、2泊3日の海外研修の一環で初めて来高した。須崎



工高生が製作したソーラーボートや、船の模型を使って水の流れを撮るなどして興味津々の様子だった。

試験する水槽などを見学。生徒たちは写真を

撮るなどして興味津々の様子だった。

須崎工高生が昨年、福岡県で行われた「柳川ソーラーボート大会」で優勝した時の動画が紹介されると、歓声と拍手が起こった。

その後、須崎工高の生徒会も合流し、お互いのお土産を贈り合って交流を楽しんだ。

溶接技術を学んでいるというクオン・オビンさんは「実習を通じて造船りを全体的に学んでいる点が印象的だった」と笑顔を見せていた。(山本 仁)

造船科の施設を見学する韓国の高校生ら(須崎市の須崎工高)

韓国 巨済工業高校と国際交流